

令和6年度 第1回防災（地震）避難訓練

7月16日（火）3・4時間目

「兵庫県南部に地震が発生した」想定での避難訓練を実施しました。その後、姫路商業高校・地域創生部による「災害ボランティア体験」の報告を聞きました。

今回は、体育館シューズで頭部を保護しながら体育館まで避難してきた生徒もいました。いつ、どこで地震が起こるかは、誰にもわかりません。自分の身をどのようにして守るか、常に考えておきたいものです。

その後、姫路商業高校の先生と4名の生徒から、能登半島地震被災地でのボランティアの報告をしていただきました。

発災直後に被災地に行かれた先生は、道路の被害が大きく、行くだけでも大変だったことや避難所の様子などを教えてくださいました。また、4月に行った生徒たちは、「自分たちが手助けをしに行ったはずが、『ありがとう』と言われて逆に元気をもらってきた」などと、ボランティアをして感じたことを話してくれました。



その後、姫商生と宮城県農業高校生が開発した災害食向けの「ふわ姫パン」をかけた、防災に関するクイズを出題してくれました。本校生も話し合っながら楽しく学ぶことができました。

